



期待を超えて、未来へ。

Beyond OSP



未来につなげる
パッケージ
SUSTAINABLE PACKAGE

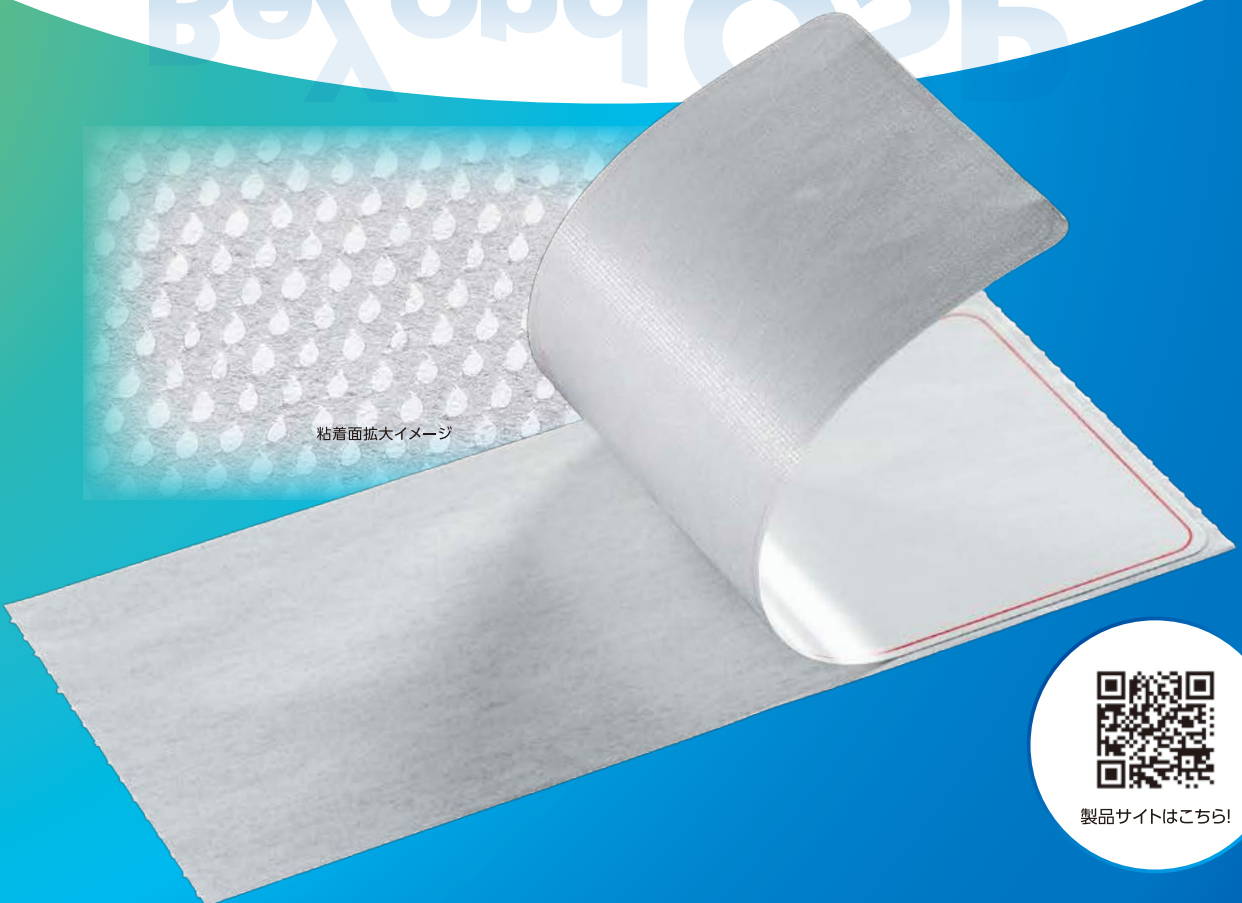
プリオ「大阪の印刷」2026 2月号

2026年（令和8年）2月1日発行
第72巻 第2号 通巻第809号

発行人／高本 隆彦

電話 06-6633-3027 (代)

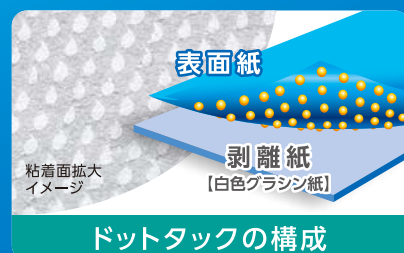
定価 330円（税込）



製品サイトはこちら！

それ、“ドット状の糊”で解決。

ドットタック®



Point 01 糊をドット状に塗工することで再剥離性を向上



Point 02 貼り直しができるため 貼り付け作業を効率化



Point 03 有機溶剤不使用の 粘着剤で環境負荷低減



大阪シーリング印刷株式会社



公式サイトへ

シール・パッケージについてのご相談、お見積りは大阪シーリング印刷の公式ホームページよりお問い合わせください。

PRINTING OF OSAKA

PRI・O

プリオ

2026
2
No.809

森と紙の循環プロジェクト

淡路島レポート 前編



和紙工房「松鹿」さんを
再訪問しました！



発行元（編集部）



大阪府印刷工業組合

〒534-0027
大阪市都島区中野町 4-4-2

字守 在由

文字とつながる。
世界がひろがる。



Morisawa Fonts

デスクトップフォント

8書体まで利用可能 **Select8** 24書体まで利用可能 **Select24** 上限なく書体を選択可能 **スタンダードプラン**

Webフォント

サイト規模やプロジェクト数などに合わせて選べるプラン
Webフォント / Webフォント Lite / Webフォント Pro



morisawafonts.com

印刷はオワコン？

日頃より組合活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

「印刷はオワコンなのか」。こうした言葉を、私たちはこれまで何度となく耳にしてきました。確かに、情報を“伝える”だけであれば、デジタルが圧倒的に有利な時代になりました。スピード、コスト、拡散力など、どれを取っても印刷は分が悪い。では本当に、印刷の役割は終わってしまったのでしょうか。

昨年開催した「PRINT LOVERS OSAKA 2025」では、「伝える印刷から感じる・表現する印刷へ」をテーマに掲げ、その問いに対する一つの答えを示すことができたと感じています。印刷の強みは、単に情報を届けることではありません。紙の質感、色の深み、重さや手触り、匂い、そして空間との関係性を通じて、“体験”を生み出せる点にあります。人の記憶に残り、感情を動かし、行動につながる表現。そこにこそ、印刷の本質的な価値があるのだと、あらためて実感しました。

一方で、私たち自身がその価値を正しく扱ってきたかと問われれば、反省すべき点も少なくありません。過剰なサービスを当然とし、本来は付加価値である業務を価格に反映できず、結果として「安くて当たり前」という構図を自ら作ってきた側面もあります。だからこそ今、価値を再定義し、それを言葉にし、対価として受け取る姿勢が、業界全体に求められています。

生成AIについても同様です。画像生成や加工、新しいサービスを生み出す強力な手段である一方、それを無料の延長線で提供してしまっただけは意味がありません。生成AIを活用した企画、校正、分析、表現も、印刷と同じく立派な付加価値であり、正に評価されるべき仕事です。

大印工組の存在意義は、印刷の未来を築くことにあります。時代に合った「印刷の可能性」を業界全体で更新しながら、次の世代へとバトンをつないでいく。伝えるだけの印刷から、感じさせ、表現する印刷へ。その転換を個社任せにせず、仲間とともに進めていくことに、組合の価値があるのだと考えています。

印刷はオワコンではありません。

価値を語れない印刷、価値を伝えられない印刷会社が、選ばれなくなるだけです。

最後に、「PRINT LOVERS OSAKA 2025」にご協賛・ご協力いただいたすべての皆さまに、心より感謝申し上げます。



大阪府印刷工業組合 副理事長
(広報・サステナビリティ委員会担当)
(株)新聞印刷 代表取締役

福山 耕治 FUKUYAMA KOJI



PROLOGUE
— KANTOUGEN —

2

FEB 2026

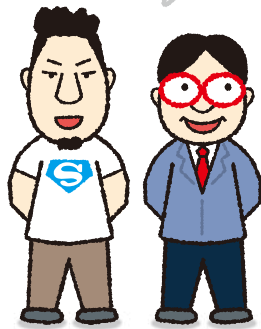


教えて！ 赤メガネ先生

白石封筒工業(株) 代表取締役
大阪府印刷工業組合
サステナビリティ委員長

白石 陽一
Shiraishi Youichi

「21世紀のいい会社」って
どんな会社ですか？



イシューキュレーター
特定非営利活動法人
チュラキューブ 代表理事
大阪国際工科専門職大学
工科学部 准教授

中川 悠
Nakagawa Haruka

Vol.20 森と紙の循環プロジェクト 淡路島レポート 前編

立ちのぼる蒸気の向こうに見えた「紙」のはじまり

▶ 和紙工房「^{しょうろく}松鹿^{こうぞ}」で楮の皮むきを体験！

紙漉き職人
奥田 好治さん



サステナビリティ委員会はこれまで「紙を知る」ために
各地を訪ね、さまざまな現場の声を聞いてきました。

けれど今回は聞くだけでなく、
淡路島の和紙工房「松鹿」さんと、蒸した楮の皮を剥く、
楮を刈るなど、紙になる素材の入口を確かめる体験に挑戦。

そこに、赤メガネ先生の教え子である大阪国際工科専門職大学の
学生さんたちも加わり、世代を超えて学びを深める時間となりました。
今回は、2025年の夏に松鹿さんを訪ねた記事(PRI・O 2025年6月号)の
続編として、この体験を今号と来号の2回にわたってお届けします。

到着したとき、 すでに準備が始まっていた

淡路島に着き、和紙工房「松鹿」さんへ。
門をくぐり、工房に続く庭に足を踏み入れ
た瞬間、ふわっと漂ってきたのは、熱と湯
気の気配でした。私たちが到着する頃に
合わせて、松鹿の紙漉き職人・奥田好治さん
がすでに楮を蒸して下さっていたの
です。楮を蒸すのは、皮を剥きやすくなる
ため。蒸気で柔らかくしたあと、皮を丁寧に

剥がしていく。この剥いだ皮が、紙の原料
へとつながっていきます。紙は、いきなり
「漉く」工程から始まるのではなく、こうして
素材の準備をひとつひとつ積み重ねた先
に、ようやく紙は姿を現します。到着早々、
私たちはその当たり前のプロセスがもつ
確かな重みを、場の空気ごと受け取ること
になりました。



まずはみんなでお話を聞く。 楮のこと、そして10月の展覧会のこと

初参加のメンバーもいたため、作業に
入る前にまずは奥田さんから「楮とは何
か」「どのように紙になるのか」をやさしく
解説していただきました(PRI・O 2025年
6月号参照)。

話題はさらに、2025年10月に洲本市の
複合施設S BRICKで開催された展覧会へ。
「淡路津名紙でつなぐ世界」をテーマに開
かれたこの展覧会には、奥田さんが手がけ

る淡路津名紙の魅力にトリコになった書
家や美術家が集い、手漉き和紙を素材に
した作品が並んだといいます。その一人で
あり、同展に出展された洲本市の書家の
「つ花せん」さんも、今回の私たちの体験に
参加してくださいました。淡路津名紙は地
域の手仕事であると同時に、表現の可能性
をひらく素材としても人を惹きつけてい
る。そんな広がりを感じさせるお話でした。



洲本市の書家
つ花せんさん



蒸して、剥く。紙になる皮を、この手で

いよいよ体験の時間です。蒸しあがった
楮は、見た目以上にしっとり柔らかく、手に
取るとほんのり温かさが残っていました。
皮を剥くためには、先端からめくるよう
にはずしていきますが、思うようにいか
ないこともあります。ここで必要なのは、力より
も素直さ。引っ張り合うのではなく、繊維
の流れを感じ取り、するりと剥がしてい
く。そうして剥がした一枚が、紙へとつながる
入口になります。

学生さんたちも最初は恐る恐る。けれど
数本目には、指先の動きが少しずつ変わっ

ていきました。白石くんは一枚一枚の手触
りを確かめるように。赤メガネ先生は、現場
の意味を言葉にしなが、みんなの体験を
一段深い学びへと導いてくれました。

何より印象的だったのは、無心になっ
て作業に没頭する時間と、ほのかに漂う独特
の甘い香りです。言葉にすれば短い作業
なのに、やってみると奥が深い。頭で理解
していたつもりだったが、身体でわかった
瞬間、紙の世界が初めて自分の言葉に
なっていく、そんな感覚がありました。



繊維にそって
破れないように！

剥き方を
丁寧に教えて
いただきました



剥き終えたあとは
干します

体験してわかったこと。 そして次号は「刈り取り」へ

私たち印刷の仕事は、紙を毎日のように
扱っています。でも、その紙がどこから来る
のかを、あらためてさかのぼったことは
あったでしょうか。蒸した楮の皮を剥くだ
けでも紙の原点は、静かに輪郭を帯びて
きました。

次号(2026年3月号)では、いよいよ森
の入口へ。楮を刈り取る体験のレポートを
お届けします。紙は工房の中だけで完結
するものではありません。森とつながって
こそ、循環として立ち上がる。その続きを、
どうぞ楽しみにしてください。

皮を剥く作業って、もっと単純だと思っていました。でも実際は、熱の
残り方や繊維の流れを感じながら、一本一本に丁寧に向き合う
仕事。焦ると破れやすく、力任せではうまくいかない、その加減こそが
おもしろさでした。「体験は、学びを一気に自分事
にする」ってこういうことなんだと実感。次号の刈り
取り編も、現場の空気ごとお届けします。



今回は「取材」から一歩進んで「体験」できたのが大きいですね。
蒸して、剥く。たったそれだけの工程に、太古から続く紙の時間が
詰まっていた。印刷に携わる私たちだからこそ、紙のはじまりを
身体で理解する意味があるのではないのでしょうか。
次号の楮の刈り取り体験では、白石くんはもちろん、高本理事長も大活躍です。



NEXT!

大青協 11月度定例会

学びと実践で磨く経営力

2025年11月4日(火)、大阪青年印刷人協議会(大青協)の11月度定例会が大阪印刷会館で開催されました。今回は「PRINT LOVERS OSAKA 2025」成功の報告とともに、経営者としての学びを深める充実した内容となりました。

冒頭、谷口議長の挨拶に続き、CCG HOLDINGS 北田氏による講話「経営の定石」が行われました。北田氏は未来の需要を見越した投資の重要性を説き、受注産業における成功の3条件として、①成長市場の顧客との取り引き ②独自性のある自社商品の確立 ③M&Aによる周辺事業展開を挙げました。さらに「経営力は知力ではなく胆力で決まる」とし、経営者の意思と行動の重要性を語りました。

続く「30分コンテンツ」では、日本印刷出版株式会社の和田氏が登壇。群馬県出身で乗馬インスト

ラクターや営業職を経て、現在は創業88年の老舗印刷会社4代目社長を務めています。学会・学校向け出版物を中心に、AIを活用したWeb制作やECサイト構築、YouTube撮影・配信などデジタル領域にも事業を拡大。「紙とデジタルを融合させ、顧客の手間を減らす仕組みをつくる」と語り、印刷業の新たな可能性を示しました。

協議事項では、2026年1月20日(火)開催の「キックオフコンベンション」に向けた準備状況を共有。講師には元陸上選手・朝原宣治氏を迎える予定で、各委員会・支部が協力して参加促進を進めていくことが確認されました。

学びと挑戦が交差する大青協らしい定例会となり、会員それぞれが自社の未来を見つめ直す機会となりました。

報告／株式会社美販 尾寅玄樹



大青協メンバー紹介



思い出をカタチに、
場づくりで人をつなぐ

大興印刷株式会社
EC事業部
田中 宏和
Tanaka Hirokazu

大興印刷株式会社の田中宏和と申します。私たちEC事業部のミッションは、カメラが捉える一瞬の感動と成長の軌跡——そのかけがえのない価値を、印刷テクノロジーを通じて「思い出をカタチに」変えることです。製造オペレーションの革新と最高の顧客体験の創出という両輪で牽引し、そして、これを当社の持続的な成長の柱として確立していきます。

「当社の印刷物はすべてコミュニケーションツール」という考えを大切にし、カードやボードゲームなど“印刷+a”の価値づくりに取り組んでいます。私自身もまだまだ勉強中ですが、EC事業の現場でいただくお客様の喜びの声を社内に共有し、チームメンバーと仕事の喜びを分かち合いながら、品質とサービス向上に反映していきます。

EC事業の基幹サービスである「Photo Goods」では、カルビー社様とコラボし、プロ野球チップスカード仕様のオリジナルトレカ作成サービスを展開して、個人やチームの「記念」をカードにしてきました。



また、オンラインでトレカを生成できるジェネレータを活用し、タナカヒロカズカンパニー様の企画で



は、“名刺交換の代わりにトレカ交換”という遊び心から会話が生まれる場づくりを支えました。さらに、ゲンロン友の会総会のコミュニティマーケットへのトレカ導入など、トレカを介した交流の場にも関わっています。

仕事でも私生活でも、場の空気を整え、初めての人同士でも話しやすい雰囲気をつくることを心がけています(飲み会の司会や幹事役が多い、くらいの話ですが)。同姓同名の集まり「タナカヒロカズの会」関西支部ではお花見担当として年に数回イベントを企画し、2025年の全国大会にも参加しました。

あだ名は「八尾の田中宏和」です。生まれ育った八尾市の魅力を音楽に乗せて発信し、名産の旭ボン酢を各地へお届けする活動もライフワークです。

印刷とコミュニティ、どちらも“人をつなぐ”仕事として、これからも丁寧に積み重ねていきます。「広報誌 PRI・O」を通じて業界の皆さまとつながり、学びを現場に還元していければ幸いです。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



Next Stage ～人が育つ、組織が変わる！～

カレンダーから共生型社会へ 100年企業が描く次の100年 新日本カレンダー株式会社



株PEPPY平尾社長(左から2人目)、
宮崎取締役(中央)と、
取材した教育研修委員会メンバー

環境変化の激しい印刷業界において、企業はどのように「次のステージ」を描くべきか。教育研修委員会連載「Next Stage」では、新日本カレンダー株式会社を訪問し、本業である印刷を軸にした事業展開と、そこから見える組織づくりについてインタビューしました。

新日本カレンダー株式会社は1922年創業の老舗であり、長年カレンダー印刷を主軸としてきた。しかし1990年代の需要低下を機に、同社は「本業である印刷物をどのように活かすか」という問いに直面した。新事業の可能性を探るなか、宮崎安弘氏(新日本カレンダー株式会社社長)がペットを飼うなかで知り合いの獣医師にカレンダーを提案したところ、予想以上に売れ行きが良かった。バブル崩壊後も動物病院業界がむしろ伸びていることを肌で

感じ、「動物に関わる何かを一緒にできないか」という思いが強まり、当時普及し始めていた通信販売に着目し、ペット用品の通販事業に挑戦する決意を固めた。

懇意にしていた獣医師協力のもと、1993年に3名の職員と共に事業計画の検討を開始。翌1994年に日本初のペット用品専門通信販売カタログ「PEPPY」を創刊し「ペイ通信販売事業部」を開設した。当初は関西圏の動物病院で配布を開始したが、多くの獣医師から「役に立つツール」として高い評価を受け、全国の動物病院からオファーを受ける。設立当初は懐疑的だった社員も、日に日に賑わう様子を目の当たりにし、宮崎氏の人望も相まって、若手を中心に自然と手伝う社員も現れ、徐々に事業としての形を成していった。現在では全国1万3000軒の動物病院のうち約7000軒にカタログが置かれるまでに成長した。

本業の印刷業とはまったく異なる販売業ではあるが、繁閑期の違いもあって、人や場所などの資産を有効に活用することで、全社的な生産性を高める相乗効果を生んでいる。

同社はさらに、動物看護専門学校、ペット共生型老人ホーム、カフェなど、人とペットが共に暮らしやすい社会の実現へと事業を広げている。「同じことをやらない。新しいことに挑戦する」という社長方針のもと、オリジナル商品の開発強化やPEPPYファンの拡大に取り組む考えである。

また昨年、ペイ事業部を「株式会社PEPPY」へと改組し子会社化したことで、グループ内のシナジーをさらに高める体制が整いつつある。培ったノウハウを基にした新たなビジネスプランへと、その構想は尽きることがない。

報告/S-PLUS 横山達也

今回の記事のように、組合員企業で、他業界との協働や異業種への新規事業挑戦を募集しております。自薦、他薦問いません。教育研修委員会が取材に伺わせていただきます。[連絡先]株式会社ダイシンコラボレーション 吉田宛 myoshida@daishin-inc.co.jp



ペーパーサミット2026

実行委員インタビュー&工場見学

これまでペーパーサミット出店経験者へのインタビューを行ってきましたが、今回は実行委員としてイベントを支えるメンバーにスポットを当てます。その記念すべき初回は、ペーパーサミット2024実行委員会から参加している、有限会社野村印刷の野村優斗さんです。

実行委員・野村さんについて

有限会社 野村印刷は1989年、野村さんの祖父が現社長である父とともに創業した印刷会社。オフセット機1台からスタートし、現在では製本や冊子、封筒、伝票など幅広い印刷物を手がけています。野村さんは5年前、27歳のときに次期社長候補として入社。それ以前は東京でアパレルショップの販売員として働いていましたが、「人が作ったものを売るの面白くない」と感じていたとか。そんな中、「自分が継がなければ会社がなくなってしまうかもしれない」と思い、祖父と父が築いてきた会社を守るため帰阪を決意しました。



ペーパーサミット実行委員へ

大阪に戻った頃、来場者として訪れたペーパーサミットで強く心を動かされた野村さん。後に大阪府印刷工業組合へ加入し、大青協の活動を通じて横のつながりを広げる中で、実行委員としての参加を決めました。初年度は運営チームに所属し、経験不足から周囲に頼る場面も多かったそうですが、2年目には会場チームとして積極的にに関わり、参加者の声を直接聞くことで大きな達成感を得ました。3年目となる今年は会場チームのリーダーを務め、司会や予算管理なども担う存在に。「やるなら全力で」という姿勢で運営に向かっています。

実行委員活動の魅力



実行委員活動の魅力について、「イベント運営だけでなく、商品開発や組織づくりなど多方面の経験が得られること」と野村さん。ペーパーサミットで培った挑戦する姿勢は、自社の仕事にも良い影響を与え、これまで断っていたことにも「まずやってみる」と考えるようになったといいます。一方で「正直、大変です」と笑顔で語る場面も。仕事と両立しながらの活動は決して楽ではありませんが、それ以上に学びと広がりがあるからこそ続けているのだそうです。「規模が大きくなって、誰もが気軽に挑戦できる場であってほしい」と語る野村さんの言葉どおり、ペーパーサミットに参加するすべての人が楽しめるイベントとなるよう、5月の開催に向け、実行委員会は今日も全力で準備を進めています！

有限会社 野村印刷
<https://nomura-p.com/>

インタビュー全文は
ホームページで公開中です ▶



印刷会社 工場見学レポート

クリエイター向けの工場見学。今回は11月7日に開催された有限会社サンクラールの見学会の様子をご紹介します。

有限会社サンクラールは、3台の印刷機とデジタル印刷機を有し、なかでも箔を使った特殊印刷技術「Sプリズムプリント®」を強みとしてエンタメやアート分野を中心に展開しています。

大阪市東成区にある工場とラボでは、高品質なサンプル商品が数多く展示され、その完成度と表現力に参加者は圧倒されました。

実機や実物を見ながらの丁寧な説明もわかりやすく、印刷技法へのこだわりに驚きの声も。クリエイターからは「自分の作品ならどう表現されるのか」といった意見が多く聞かれ、印刷の可能性や表現の幅を実感できる貴重な機会となりました。

サンクラールさん、ありがとうございました。

「自分の作品ならどう表現されるのか」といった意見が多く聞かれ、印刷の可能性や表現の幅を実感できる貴重な機会となりました。

有限会社サンクラール
<https://www.sunklarl.co.jp/>

出店エントリー開始！

5月30日開催のペーパーサミット2026の出店企業エントリーを開始しました。

締切:2月20日(金) 結果発表:2月27日(金)

エントリーに関する詳しい内容は
エントリーフォームをご確認ください。

開催日
**2026年
5/30(土)**

開催場所
OMMビル
大阪府大阪市中央区大手前1-7-31

WEB
<https://paper-summit.com>

連絡先
ペーパーサミット2026実行委員会
papersummit.osaka@gmail.com

「印刷経営革新塾」第2期生卒塾式



2025年11月18日(火)に豚匠心斎橋邸にて印刷経営革新塾第2期生卒塾式が行われた。開会にあたり、高本理事長が挨拶に立ち、「今回の印刷経営革新塾は非常に充実した内容だった。各社が新たな価値を生み出すため、積極的に挑戦をしてほしい」と述べ、卒塾生5名にエールを送った。

続いて、1年間のカリキュラムを終了した卒塾生へ卒塾証書の授与があり、各自から感想が述べられた。卒塾生からは「これまで経営やマネジメントを学んだことがなく、経営者はこんなに多くのことを考えねばならないと初めて実感した」・「塾生同士で

の交流を深めることで視野が広がり大きな刺激を受けた」など、1年間を通してのカリキュラムで自社の状態を見直すことや新規事業の重要性を学べたとの意見が挙げられた。

その後、北田SVから経営の本質について講和いただいた。「経営にはサイエンス(知識・理論)だけではなく、アート(胆力と感性)が必要。特にこれからの数年間は胆力が求められる場面が増えるだろう」と語り、学びを実務へ活かす重要性を説き、卒塾生の今後の大きな成長に期待を寄せた。

閉会后、同会場にて卒塾祝宴会が行

われ、渡辺副理事長の乾杯の発声後、参加者19名にて1年間の苦勞を労った。

今回の印刷経営革新塾では、若手経営者・次世代経営者の5名が互いに学び合い、事業承継と新しい挑戦について真剣に向き合った姿が印象的だった。大印工組としてもこうした学びの場を継続し、印刷業界の発展を支えていく方針である。

末筆ながら、(株)日進社 家田日紗子氏、(株)マツモト 川田亮一氏、徳岡印刷(株) 徳岡大輔氏、(有)友和 寺田健人氏、新星印刷(株) 西岡天芳氏、以上5名の皆様、卒塾おめでとうございます。

報告/(株)サンエス印刷所 松井和英

Partnership Member's

大印工組パートナーシップ会員の企業をご紹介します

エコスリージャパン株式会社

ECO3 Japan, Ltd.

Company Information

📍 エコスリージャパン株式会社
〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-12 立売堀スクエア3階
☎ 06-6535-8920 🌐 <https://www.eco3japan.com/>



エコスリージャパンは、ベルギーに本社を置くプリプレスメーカーです

印刷の聖地とも呼ばれるヨーロッパを中心に、先進的なソリューションを開発し、それらを日本市場に適した形へローカライズして提供してまいりました。そして、2025年12月をもちまして、おかげさまで創立75周年を迎えることができました。これまで支えてくださった業界の皆さまへの感謝を胸に、次の時代に向けた取り組みを進めています。

近年、当社が特に力を入れているのが、環境負荷を大幅に低減できる現像レスCTPプレートや、印刷現場の省人化・効率化を支えるファクトリーオートメーションなどのソリューションです。

現像レスCTPプレート 「Azura/Adamas」

ECO3のCTPプレートは独自の砂目構造である「シャロウバレー・テクノロジー」を採用しており、極限まで水を絞った理想の「速乾印刷」が実現できます。「速乾印刷」は刷り出し時間短縮による効率改善に効果をもた

らし、さらに印刷機の安定稼働や稼働率向上、紙・インキ削減によるコストダウン、高品質化、事故防止など幅広いメリットをもたらします。さらにアルカリ現像液を使用しないため環境にも優しいプレートで多くの商業印刷のお客様に導入いただきました。サステナビリティに適したプレートとして近年ではパッケージ印刷のお客様の導入も続いています。

ファクトリーオートメーションシステム 「Robot Loader」 「PTS」

人材不足は日本社会全体で喫緊の課題となっており、印刷業界も例外ではありません。プレート装填や仕分けといった作業は人手に依存しやすく、属人化の要因となってきました。ヨーロッパでは早くから省力化の取り組みが進み、ドイツでは2011年から「インダストリー4.0」が国家政策として推進され、限られた労働力でも高い生産性を実現する技術革新が加速しています。

こうした潮流を背景に、ヨーロッパに本社

を持つECO3だからこそ、プレートの装填・搬送・振り分けまでを自動化する「Expert Loader」や「PTS」を開発・提供し、多くのお客様に導入いただけてきました。

さらに2024年には新製品「Robot Loader(ロボットローダー)」を発表。ロボットアームを搭載し、最大5種類のプレートサイズに対応、1時間あたり最大80版を自動供給します。省力化に加え、設置面積も従来比20~30%削減可能で、省人化と省スペースを同時に実現する次世代の自動化ソリューションです。

現像レスCTPプレートやファクトリーオートメーション以外にもクラウドワークフローによるプリプレス業務の標準化・自動化、省力化を支える多様な製品群を展開しています。ECO3はこれからも、お客様の声に耳を傾け、未来の印刷とともに創ってまいります。ぜひお気軽にお問い合わせください。

✍ エコスリージャパン株式会社 経営企画室 大岡晶

令和8年 新春会員交流大会



設立70周年記念事業の成功を踏まえ 大印工組の新たな方向性を共有

令和8年の新春会員交流大会が、1月8日（木）17時よりリーガロイヤルホテル「光琳の間」にて開催された。前年度同様、第一部の式典と第二部の懇親会による二部制で、第二部は立食ビュッフェ形式で行われた。初参加の方も多く、参加者は360名にのぼる大変盛況な交流大会となった。



高本理事長

第一部は、山森組織活性化委員の司会で開会した。国歌斉唱のあと、大阪府印刷工業組合・大阪印刷関連団体協議会を代表して高本理事長が挨拶し、大印工組設立70

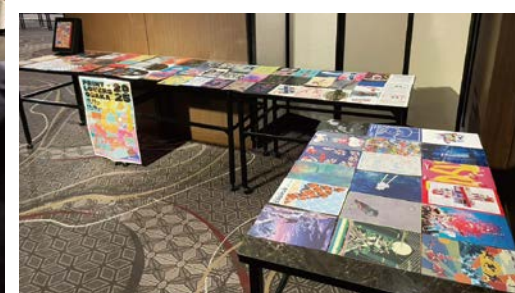
周年記念式典および「PRINT LOVERS OSAKA 2025」への参加・協力への感謝を述べるとともに、今後の新たな方向性を示されたことに触れられた。

来賓挨拶では、近畿経済産業局の谷原秀昭産業部長が、大阪・関西万博の成功と、「ものづくり」を支援する多くの補助金制度を活用し、活気ある大阪をつくってほしいと述べられた。続いて、全日本印刷工業組合連合会の瀬田章弘会長からは、「価格競争から脱却し、互いを高め合う『価値共創』への取り組みとして、AI活用やカーボンニュートラルなどの環境対策、印刷業のブランディングを進め、適正な価格転嫁につなげていく。そのためにも、全印工連が展開する67の事業情報を活用し、一丸となって頑張っていきたい」との祝辞が述べられた。その後、ご臨席いただいた来賓の紹介、各所から寄せられた祝電の披露が行われ、主催者代表福山副理事長の挨拶をもって第一部は終了した。

18時からの第二部は、池下組織活性化委員の司会により始まった。第二部から参加された来賓の紹介に続き、近畿地区印刷協議会会長・兵庫県印刷工業組合理事長の武部健也氏による乾杯の発声で懇親会がスタート。和やかな雰囲気の中、設立70周年記念式典のオープニング動画と「PRINT LOVERS OSAKA 2025」のメイキング動画が上映された。約15分の映像であったが、制作会社や委員会メンバーの努力を思い起こさせる素晴らしい内容であった。また、同じ工程で制作されたアート作品のB5の縮小版も披露され、改めて関心が深まった。

歓談のあと、19時20分頃より各委員会の委員長から事業告知が行われ、各種セミナーや事業への参加が呼びかけられた。最後に、渡辺副理事長の中締めの挨拶をもって閉会となった。

報告 / 組織活性化委員長 中川敏之





全16団体のうち10団体が集まり、 TOTOジャパンの余韻が残るなかで開催

第52回 大阪印刷産業人ゴルフ大会



絶好の天気ながら、 さすがの難関グリーンに悪戦苦闘

昨年11月27日(木)に瀬田ゴルフコース・北コースで開催しました。我が国で唯一の全米女子プロゴルフ協会(LPGA)公式戦TOTOジャパクラシック(11/6～9)の余韻が残るうちに企画したのですが、幸い最高の天気にも恵まれたなか、各団体の腕自慢が集まりました。

練習グリーン前でのルール説明と集合写真のあと、アウトとインに分かれ計9組でスタート。異なる団体どうしの交流につながればと願いながら今年も組み合わせを作成しましたが、各組とも和気藹々と楽しんでいただけた様子で良かったです。

昨年のTOTOジャパンのハイライトは雨で中止となった最終日の畑岡奈紗選手と荒木優奈選手のプレーオフでしたが、一発勝負のために18Hに設定された残り130ヤード地点のティー位置に旗門が置かれており、テレビ観戦した人は主役の二人と同じ景色を感慨深く味わわれたと思います。

ラフはさほど長くはなかったものの、グリーンがとにかく難しかった。スピードが速い(10.8ft)のはもちろんのこと、ホールによっては傾斜がかなりキツく本当に大変でした。ピンの上や横に付けると簡単に3パットとなっていました。さらにせっかくのトーナメントコースを満喫しようと欲張りレギュラートー(青色:6,510ヤード)を使用したため、皆さん総じていつものスコアより悪かったようです。

何とかラウンドを終え、入浴したあとはレストランの一角で表彰式でした。各組ごとに楽しく歓談するなか、私が司会を、そして福山耕治副理事長(大印工組)がプレゼンターを務めました。順位発表では、若林大我副理事長(大印工組)が見事に優勝。準優勝はディフェンディングチャンピオンの北角尚弘理事長(大阪府紙器段ボール箱工業組合)で、続く3位には中松宏次氏(モトヤ)が入りました。名だたる実力者が苦戦するな

★個人順位(上位5位・敬省略)	ネット	グロス
1位・若林大我(ユニオン紙器)	71.8	85
2位・北角尚弘(北角紙器)	72.6	87
3位・中松宏次(モトヤ)	73.8	87
4位・田畑良一(SEIUNDO)	74.2	91
5位・高本禎郎(TOWA)	74.4	96

か、大道俊平氏(ペーパー)のベスグロ(82)もやはりさすがでした。

各テーブルではまだまだ歓談が続いていたものの、参加賞を含め全員に賞品が行き渡ったところで渡辺貞城副理事長(大印工組)の挨拶で中締めとなりました。

末筆になりましたが、各団体からのご参加者はもちろん、コースをご手配くださった東條章樹社長(コンパス)をはじめ準備にご尽力くださった方々やコースの関係各位にこの場をお借りし厚くお礼申し上げます。関連団体どうしの貴重な交流の機会となるよう運営スタッフ一同で引き続き知恵を絞ってまいりますので、本年もぜひご参加ください。

報告/総務特別委員長 高橋孝一



優勝者レポート

株式会社ユニオン紙器 若林 大我

このたびは思いがけず優勝という大変名誉ある結果をいただき、心より感謝申し上げます。まさか自分が優勝できるとは思っていませんでしたが、ダブルベリアがうまくはまってくれました。

当日は天候にも恵まれ、同組の中川様や野々下様のおかげで終始リラックスしてプレーすることができ、それがこのような結果につながったのだと感じています。

また、この大会は業界の皆さまとの貴重な交流の場であり、プレー中の会話やアドバイスが大きな励みとなり、同じ印刷産業に携わる仲間としての絆を改めて実感いたしました。

今回の優勝に満足することなく、さらに成長できるよう努力を続けてまいります。ご一緒いただいた参加者の皆さまをはじめ、大会の運営にご尽力いただいた大阪府印刷工業組合 総務特別

委員会の皆さま、そして素晴らしい仕上がった高速グリーンの瀬田ゴルフコースをエントリーいただきました東條様に、改めて深くお礼申し上げます。



優勝:若林副理事長



表彰式の中締めを行った
渡辺副理事長と
表彰式の様子



2位:北角理事長

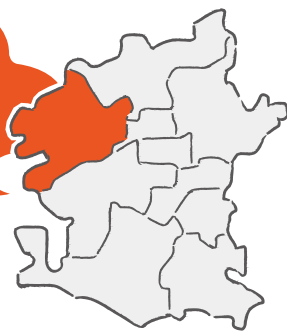
3位:中松氏

うちのご近所のええところを紹介します

アイラブ支部マップ



福島
支部



大阪メトロ、JR環状線・東西線、阪神本線が通る福島エリアは、おすすめスポットも多彩。今回も、グルメだけではない福島の見所をご紹介します。

「松下幸之助 創業の地」

「大阪メトロ 野田阪神駅」から商店街をぬけた公園の前に、ひっそりたたずむ「松下幸之助創業の地」の立派な記念碑があります。世界のパナソニック(旧松下電器産業)が誕生した「創業の地」として知られており、今では商店街のシンボルとして、その歴史が大切に受け継がれています。

また、記念碑のすぐ横には、当時の工場の配置や、ゆかりのスポットを記した案内地図も設置されています。かつて、この場所でどのような製品が作られていたのか、当時の街の情景を知ることができます。



記念碑に書かれた「道」の文字は、松下幸之助さんの直筆なんだって！



「浦江公園」

春は人気のお花見スポット、休日は草野球と住民の憩いの場所であり、「なにわ淀川花火大会」の裏観覧場所(メイン会場は淀川区十三側)として、グラウンドでは当日は朝から多くの人々が場所取りに訪れます。「JR環状線 福島駅」が最寄り駅。



「売れても占い商店街」

「JR環状線 福島駅」の北側に、UFO(遊歩)の看板が目印の、聖天通り(しょうてんどおり)商店街があります。

商店や飲食店のほかに、占いのエリアが売りのダジャレの効いた看板が並ぶ商店街で隠れた名店も多く、散策にもおすすめです。

(文・写真:東光パッケージ(株) 山崎 一彦)

Adviser's Room

顧問の部屋 労務 税務 法律

大印工組の顧問の先生方から有益情報をお届けします。



エイチ・アール・エム・オフィス
社会保険労務士法人

中尾 文彦



エイチ・アール・エム・オフィス
社会保険労務士法人

二宮 智

健康保険証の廃止

医療機関の受診にはマイナ保険証または資格確認書が必要です

健康保険証の廃止

現行の健康保険証の利用が2025年12月1日をもって廃止され、12月2日以降は使用できなくなりました。それ以降に医療機関で保険診療を受けるためには、いわゆるマイナ保険証または資格確認書のいずれかを使用する必要があります。

ただし、無効となった健康保険証でもオンラインで資格情報を確認できる場合は、保険診療を受けられる経過措置が設けられております(本年3月までの予定)。

マイナ保険証

マイナ保険証は正式にはマイナンバーカードの健康保険証利用と呼ばれるものです。事前にマイナポータルや医療機関のカードリーダーなどでマイナンバーカードを健康保険証として利用することを申請・登録することで、マイナンバーカードのみで医療機関での保険診療が受けられる仕組みです(※)。

なお、マイナンバーカードそのものや、電子証明書の有効期限が切れた場合は、健康保険証としての利用はできなくなります(この場合、保険者から職権で資格確認書が交付されます)。

※カードリーダーの不具合などで情報の読み取りができない場合は、「マイナンバーカード」および「資格情報のお知らせ(保険者から交付済)または

マイナポータルの画面」を併せて提示する必要があります。

資格確認書

資格確認書は2024年12月2日以降に健康保険の取得をした方や、それ以前から資格のある方が一定の条件(マイナ保険証を持っていないなど)を満たした場合に交付される証明書です。こちらも、この資格確認書のみで医療機関で保険診療が受けられます。

なお、資格確認書にも有効期限が設定されており、期限終了後も引き続き資格確認書を利用するためには、新たな資格確認書に更新する必要があります。

協会けんぽでは、現状、希望すれば誰でも交付を受けることが可能ですが、健康保険組合では、マイナ保険証を持っている場合には、マイナンバーカードを紛失した場合などを除き、交付されないことが一般的です。

最後に

これから、従業員の方からの問い合わせが増えると思われます。今後、医療機関で保険診療を受けるには、マイナ保険証が資格確認書での受診が必要となること、マイナンバーカードの有効期限切れに注意することなどをご案内ください。



事業報告 [本部]

大青協定例会 12/2(火) 18:30～	総務特別委員会 12/9(火) 18:00～	DTP技能検定実技試験 12/13(土)
広報・サステナビリティ拡大委員会 12/4(木) 18:00～	組織活性化委員会 12/12(金) 18:00～	地域共生委員会 12/16(火) 18:30～
大阪印刷関連団体協議会事務局会議 12/5(金)	教育研修委員会 12/12(金) 18:00～	協創特別委員会 12/19(金) 18:00～
経営革新委員会 12/8(月) 18:00～	パートナーシップ特別委員会 12/12(金) 18:00～	

事業報告 [支部]

福島支部 班別懇談会2班・4班 12/5(金)	なにわ支部 幹事会 12/8(月)	福島支部 三役会 12/19(金) 18:00～
東和支部 役員会・役員懇親会 12/5(金) 18:00～	生栄支部 忘年会 12/11(木) 18:30～	
南親支部 役員会 12/5(金) 19:00～	天親支部 班長会 12/12(金) 18:30～	

なにわ支部 秋のファミリー観劇で感激! 11/8(土) 13:00～

[報告/株式会社小橋印刷 小橋亮介]

11月8日、晴れ渡る秋空の下、なにわ支部の「秋のファミリー観劇で感激!」が盛大に開催された。今回はなんばグランド花月での吉本新喜劇である。

日頃の溜まりに溜まったうっぷんを一括で笑い飛ばすべく、なにわ支部の有志30名は集合時間の30分前には全員集合。「早く笑いたい!」と誰もが口に出して開場時間を一日千秋のごとく待ち侘びていた。開場と同時に数名は座席へ。何とか残った数名で記念撮影。始まっているのに何が面白いのか、写真の通り全員が満面の笑顔である。通常の入場料は6000円であるが、支部からの補助が半額ということもあり、それで笑顔だったのだろうか。3000円は大きい!

ともかく、全員が席に座るとすぐに演目が始まった。まずは漫才である。ミルクボーイ、オール阪神巨人などの漫才は鉄板であるが全員が大爆笑。端の座席に座っていた綾田支部長は笑すぎて通路へ転倒するほどだった。

テレビで見る漫才番組に比べると、やはり生で見るのは違うなあと感じた。

ご家族で参加いただいたメンバーも大喜び。最後は桂文枝の高座で笑いは最高潮。



休憩を挟み新喜劇へ入ることになるのだが、この日はテレビ収録を兼ねた公演ということもあり、会場のボルテージはさらに上がった。すっちー、ウッチーをはじめ、いつもテレビで見る演者がアドリブを入れながら笑いを取る。愛、友情、裏切りの物語を全て笑いで繋ぎながらエンディングに持っていくストーリーを考える作家ってすごいなあと思うばかりである。

通例であれば秋のファミリーハイキングと称しているような場所へハイキングに行くのであるが、今回は思いきって観劇にしてよかったと感じた。

「商は笑にして勝なり」
ご参加いただいた皆様にとって、毎日を笑顔で過ごせるよう気持ちの持ち方を考える一日になったのであれば今回の企画は成功と言えるでSHOW!

事業予定 [本部]

大青協定例会 2/3(火) 18:30～	教育研修委員会 2/12(木) 18:00～	大阪印刷関連団体協議会団体長会議 2/19(木) 17:00～
広報・サステナビリティ拡大委員会 2/5(木) 18:00～	パートナーシップ特別委員会 2/12(木) 18:00～	教育研修委員会「採用力強化セミナー」 2/25(水) 18:00～
経営革新委員会 2/9(月) 18:00～	組織活性化委員会 2/13(金) 18:00～	近畿地区印刷協議会例会 2/27(金) 13:00～
協創特別委員会 2/9(月) 18:00～	地域共生委員会 2/17(火) 18:30～	

事業予定 [支部]

八尾南支部 新年会 2/6(金)	北親支部 役員会 2/12(木) 11:30～	天親支部 班長会 2/18(水) 11:00～
天親支部 生成AIセミナー 2/10(火) 15:00～	東和支部 三役会 2/13(金) 18:30～	

※記載の事業予定については、変更もしくは中止になる場合があります。
※時間等の記載のないものは未定です。

インフォメーション

[代表者変更] 株ガーブ・ジャパン(東和支部)新社長に大久保喜弘氏が就任

[移 転] 株SANYO-CYP(東和支部)
〒536-0014 大阪市城東区鳴野西2丁目6番19号
TEL&FAXは変更ございません。

もず印刷(堺支部)
〒589-0022 大阪狭山市西山台3-3-1
TEL:072-289-9860/FAX:072-289-9861

組合数[約400社]や外部に向けて自社の魅力をアピール!

PRINTING OF OSAKA

PRI・O に広告を出しませんか?

※ 随時受付中 ※
06-6353-3035

大阪府印刷工業組合
担当: 大喜多まで



大印工組のSNS

インサツグラムで

会社の**PR情報**を発信しませんか?

大阪府印刷工業組合の公式インスタグラム、「インサツグラム」に組合員企業のPRが無料で投稿できるようになりました。ご一報いただければ事務局よりフォーマットをお送りします。

※データ製作を依頼される場合は別途有償となります。
※記載内容によっては投稿をお断りする場合があります。

問い合わせ 大印工組事務局 Tel.06-6353-3035

ぜひアクセスください





人から人へ心を伝えるハート紙製品



- ・封筒・名刺・はがき
- ・カード・賞状・カレンダー
- ・紙製クリアファイル
- ・ワックスプラス
- ・包装資材・パッケージ

持続可能な社会の実現に向けて、再評価されている紙素材。事務用紙製品だけでなく、包装資材や商品パッケージなどあらゆるものの“紙化”もぜひご相談ください。

ハート株式会社

www.heart-group.co.jp





印刷関連機械を売るなら“DAITSU”へ!!

遊休機械を現金にて高価買取致します！
買取が出来ない機械につきましても、ご希望にあわせて処分も可能ですのでお気軽にご相談下さい。

《買取査定 対象機械》
オフセット印刷機 / シール印刷機 / フォーム印刷機
CTP / 断裁機 / 製本機 / トムソン機 / 製袋機 など



大通機械販売株式会社

〒577-0012 大阪府東大阪市長田東 2-1-33
TEL:06-6747-3561 FAX:06-6747-3591 MAIL:e-mail@daitsu-m.co.jp

www.daitsu-m.co.jp

ライメックス
LIMEXシートの取り扱い開始!!



SDGs・減プラに対応

名刺、ポスター、ラベル、タグ、メニュー
地図、POP、クリアファイル
電飾フィルム、横断幕、折箱などに最適

レジ袋、ショッパー、ごみ袋も受注生産にて対応可能

KAMIX
PAPER SOLUTION COMPANY
KAMIX 株式会社 (カミックス)

高井田支店：〒577-0066 大阪府東大阪市高井田本通 6-2-10
TEL：06-6785-1036 / FAX：06-6785-1039

お客さまの
「踏み出す力」になる。

価値ある情報、豊富な知見、確かな技術で。

一緒に答えを導き出す会社へ。

FUJIFILM
Value from Innovation

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、
これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと文化の発展に貢献します。





日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com

色校正が変わります。



次世代デジタル印刷機
Jet Press 750s
2022年9月より稼働中

作道印刷株式会社
〒578-0921 大阪府東大阪市水走 1-12-20
TEL.072-963-6339 FAX.072-963-4013

著名営業案内			
(順不同)			
内外インキ製造(株) 福島区海老江 8-10-1 TEL.6458-1161 FAX.6458-3808	NIKKO 日広株式会社 八尾市若林町2丁目127番地 TEL:072-948-1151(代)	和光製版(株) 東成区深江北 2-10-5 TEL.6972-7770 FAX.6972-7775	大同印刷(株) 鶴見区鶴見 4-6-4 TEL.6934-2121 FAX.6934-2128
寿印刷(株) 西淀川区歌島 1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町 2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	田中手帳(株) 住之江区平林南 1-2-52 TEL.6681-8648 FAX.6681-0058	富士精版印刷(株) 淀川区西宮原 2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199
(株) ケーエスアイ 西成区南津守 7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894	白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中 4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町 2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	ウエノ(株) 淀川区西中島 7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557
(株) 一心社 天王寺区大道 1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	サン美術印刷(株) 東成区東今里 2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	(株) 美生社 西成区出城 1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	レスター工業(株) 中央区糸屋町 2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781
大興印刷(株) 大阪市港区弁天1丁目2番1号 大阪ベイタワーオフィス16階 TEL.6577-2205 FAX.6577-2207 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町 4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669	(株) フリーテック 天王寺区寺田町 1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424	マツモト(株) 中央区上町 1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292	(株) NPCコーポレーション 北区天満 1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479
岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋 4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634			

ビジネスを変革する表現力
Value Special Color

RICOH Pro C7500



RICOH
imagine. change.

高付加価値な印刷物でビジネスの幅を拡大
全7色のスペシャルカラーでクオリティを向上
オンデマンドではあきらめていた色表現に対応
CMYKだけのデータでも、「ネオンカラー出力プロファイル」
使用でネオンカラーを自動適用

1台で様々なビジネス素材へ対応
40gsmの薄紙から470gsmの厚紙への対応
レザックや封筒などへの用紙対応力UP
1,030mmまでの長尺自動両面印刷に対応

《お問い合わせ》リコージャパン株式会社 PP事業部 GC第三営業部 (TEL:06-4790-6702)

各種無料相談

開催場所
大阪印刷会館

予約制
オンライン(Zoom対応)OK

お申し込み・お問い合わせはこちら

大印工組
事務局 06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp

労務
相談

■ストレスチェックについて ■残業時間 ■就業規則 など

2/19(木)・3/4(水)・3/27(金)

10:00~12:00/13:00~16:00

時間 1人 50分 定員 各開催日先着5名
申込締切 開催日の1週間前

顧問
中尾文彦先生

税務
相談

■消費税 ■税金 など

2/13(金)・3/13(金)・4/10(金)

13:00~17:00

時間 1人 60分 定員 各開催日先着4名
申込締切 開催日の2日前

顧問
森田昌宏先生

法律
相談

■著作権 ■事業承継・廃業支援 など

2/18(水)・3/18(水)・4/22(水)

13:00~17:00

時間 1人 60分 定員 各開催日先着4名
申込締切 開催日の2日前

顧問
宮崎信二郎先生

※状況により開催を中止させていただく場合があります。予めご了承ください。

貴社のDMを同封、組合員企業に届けます！

大印工組 広報誌

・PRI・Oの「パケットサービス」

1点 20gまで @100円 × 組合員数 → 税込 約50,000円
21~100g @200円 101~200g @300円

お問い合わせ先 大印工組 事務局 TEL.06-6353-3035

〈納入規定〉
A4サイズ以下 + 1点 200g以内
※複数枚のDMであってもホチキス止め
などしてあれば、1点とみなします。
※内容等によっては、お受けできない場合
があります。

KOMORI

リスロンGX/Gアドバンス EXエディション
生産性とサステナビリティの新基準



LITHRONE GX/G
advance EX Edition

株式会社 小森コーポレーション
西日本支社 〒536-0016 大阪府大阪市城東区蒲生2-11-3
Tel. 06-6939-3051~4 (代表)

超! 高速

特許取得
オリジナルの先端技術!
オフセット輪転機で抗菌加工

期待を
超える!

印刷の枠を
超える!

想像を
超える!

SIAA
ISO 22196
抗菌加工

株式会社 高速オフセット
KOUSOKU OFFSET CO., LTD.

大阪市西区北堀江2丁目5番24号 KOUSOKU堀江ビル
Tel.06-6556-6500
詳しくはWebサイトを▶ 高速オフセット 検索

今月号の
用紙

シルバーダイヤS

(塗工紙・104.7g/m² A/Y (57.5)) (表紙・本文とも)

当社A2マットコート紙の関西以西限定銘柄です。伝統技術と長年の経験を継承し、お客様の声を取り入れながら造り上げた、西日本で最も品質に定評のあるマットコート紙です。

用紙提供: 日本製紙(株) 関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

デザイン・制作: (有)ティーズ/印刷: (株)ハラタ

あなたのための、DXでありたい。

DXという言葉がなかった時代から、

デジタルでビジネスの仕組みを変えてきた大塚商会。

テレワークやAIの活用、紙文書の電子化など、

新しい働き方を時代に先駆けて自ら取り入れ、

体感し、お客様に提案してきました。

あなたのビジネスの現場で、

ほんとうに役に立つ生きたソリューションを。

それが、大塚商会のめざすDXです。



あなたのビジネスに、大塚商会の提案力と対応力を。
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/dx/>



大塚商会

株式会社大塚商会 東京本社: 〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4 札幌・仙台・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡

Horizon Change the focus

小・中ロット向け無線綴じシステム MiniCABS

小ロット生産から中ロット生産まで幅広い生産に対応

自動化による優れた操作性と大型製本機に匹敵する性能で製本品質の安定化を実現し、
多様化する市場のニーズに柔軟に応えます



ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

fb.me/Horizon.sns

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360
東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083
京都支社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025
福岡営業所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112
仙台サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31 TEL.022-782-2821(代) FAX.022-782-3068